# きそさきのギカイ

VOL.123
2025
令和7年5月1日発行
木曽岬町議会だより

おもな内容


- 注目のトピックス …… 2~7
- 予算 …… 8~9
- ここが聞きたい【一般質問】… 10~13
- 議会日誌・議員トピックス …… 14~15
- 編集後記 …… 16

# 中学２年生と議員
## ふるさと懇談会

# 続けたい町とは

© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L636952

国と町では
政治の仕組みが
ちがうのです..

# こんだんかい

# ふるさと

# 私たちが住み

## 政党ってなに??

去る2月3日、恒例となった町議会議員と中学2年生が意見交換「中学生とのふるさと懇談会」を行いました。

テーマは

「将来も住み続けたいと思える町」

そこから、①防災施策について②人口を増やすための施策について③観光・集客交流施策について④教育・文化施策について、をベースに町議会議員と班ごとに様々な意見交換をしました。

また、今回は選挙の大切さをテーマに、政治とは何か、また選挙の大切さや一票の重みを知って頂きたい思いから、議員がそれらについて講義も行いました。

## 1班

トマトを♥や木曽岬町独自の形にする

オリジナルのイベントを開催しては

トマッピーのアカウントを開設してみては？

トマッピーのラインスタンプを制作しては？

トマトにちなんだ合コンを開催しては？

## 2班

桜並木とトマトのPRをもっと

利用しやすいバス

食事ができるところが欲しい

広い遊び場・広いグランドのある公園

**住み続けたい町＝魅力ある町。**

**安全安心で住み続けたい魅力ある政策を、もっともっと必要だなと考えさせられました。**

北部公民館に自習室とカフェがあるといいな

大きな公園はあったほうが良い..

農業の大切さをきづくと将来につながるかも

不要になった参考書などは図書館で販売しては？

## 3班

3班では公園などの、人が集まって遊べる場所が必要だという意見と共に、本屋（文房具）が図書館内にあったらいいと考えてくれました。

また、まちに頼るだけでなく、中学生である自分たちも出来ることをする必要があると、本当にしっかりとした意見を沢山いただきました。

## 4班

こちらの班では「町の観光・集客交流施策について」話し合いをしました。たくさんのアイデアを考えており、時代に合ったインスタ映えするお店を作って観光客を増やすという素敵な意見をもらえました。町のことをしっかり考えてくれる頼もしいメンバーに感動しました。

## 5班

空き家で一日自然体験

桜並木でスタンプラリーしたい

木曽岬特産トマト狩り

町のPR動画作成したら

お土産で中学生が焼いた
プリントクッキー提供したら

町のイベントに中学生のブースが欲しい

大きなショッピングモールがあるといい

空き家をリフォームして学習塾を

多目的広場が欲しい

バスの本数を多くして

## 6班

## 7班

7班では、防災施策の視点を踏まえ、「将来も住み続けたと思う町」を考え話し合いをしました。

防災意識をより高める！

交通の便が良くなれば

商業施設が増えれば‥

祭りなど交流の場が増えれば

防災面での堤防の補強、祭りなどの交流の場や、商業施設の増加などの意見をもらいました。

こうした若い世代が、勉学のために仮に一時的に木曽岬を離れても、戻りたいと思えるための施策の展開をどうしていくか、改めて考える機会となりました。

## 8班

着衣水泳をしたらいい

ライフジャケットを配布してほしい

避難所の強化と
トイレを付けて欲しい

桜堤防に駐車場があったらいい

スタンプラリーをして
町外の人に来てほしい

# 34億円!

## 町議会議員選挙のため なっています。

### 地籍調査事業について　16,992千円

国土調査法に基づき、一筆ごとの土地について現地調査や測量を行い新しく地籍図と地籍簿を作成する地籍調査事業を源緑輪中地区で実施するための費用が予算計上されました。

### 県営湛水防除事業について　8,240千円

農作物の湛水被害を防止するため、老朽化した近江島排水機場を更新するための費用が予算計上されました。

町議会議員

県営湛水防除事業近江島地区の事業費が令和6年度予算から大きく減額となっているが工事が遅延するのか？

令和6年度の補正と、令和7年度当初を合わせた事業費では約2億円となり、概ね例年通りの予算規模となっており計画どおり進められているものです。

町の担当者

### 県営用排水施設整備事業について　6,150千円

中央幹線排水路の劣化が進行している区間において、既存の機能を回復する長寿命化対策を実施する費用が予算計上されました。

### 家庭用新エネルギー等普及支援事業費補助金について　400千円

再生可能エネルギーの利用を促進し、温室効果ガスの排出削減を図るため、太陽光発電設備を設置する方への補助金が予算計上されました。

町議会議員

太陽光発電設備の更新も補助金の交付対象となるのか？

太陽光発電設備の一体を補助対象としており更新は補助対象としていません。パネルの寿命が約20年から30年といわれていることもあり更新に関する問い合わせなどはありませんが、更新についても検討はしたいと考えています。

町の担当者

# 令和7年度　予算額

## 今年度予算は町長・骨格予算と

### 第３期人口ビジョン・総合戦略策定支援業務ついて　7,249千円

町の特性に即したまち・ひと・しごとの創生と好循環を促進するために「まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、産業の振興や子育て支援など町の人口減少に係る施策について具体的な展開方法を検討するための費用が予算計上されました。

### 町道整備事業について　33,761千円

道路利用者の安全性や利便性の向上を図るため、町道上加路戸横断線における道路改良事業の費用が予算計上されました。

### 耐震シェルター設置促進事業について　1,000千円

木造住宅に耐震シェルターを設置する方への補助金が予算計上されました。

町議会議員

木造住宅耐震シェルター設置工事補助金について県内での設置実績は？

正確な件数は把握していませんが20件程度となっています。

町の担当者

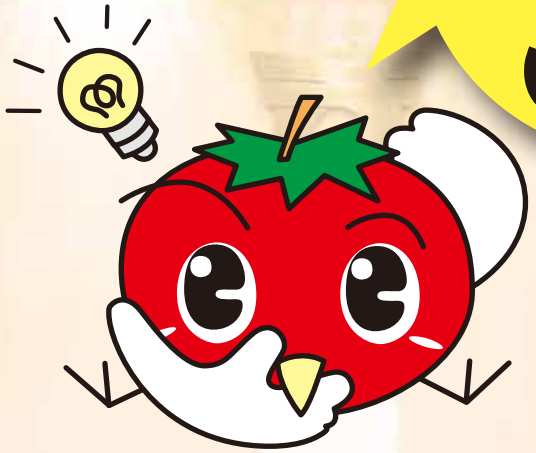
### 防災対策事業補助金について　1,500千円

各家庭のニーズに応じた防災用品の備えを促進し、自分の身は自らが守る「自助」の強化と防災意識の向上を図るため、各家庭における防災対策用品購入に対する補助金が予算計上されました。

◇補助対象品目を購入した費用の2分の1以内を補助
（1世帯1人につき5千円を上限とします。）
◇町内に居住されている方で、申請は世帯で1回

◇補助対象品目（19品目）
①避難時持出用品セット（非常持出袋、懐中電灯、応急手当セットの3用品以上を備えたもの）、
②保存食（賞味期限5年以上のもの）、③保存水（賞味期限5年以上のもの）、④携帯トイレ、⑤携帯用冷暖房機材、
⑥携帯用バッテリー、⑦携帯用ソーラーパネル、⑧充電式ラジオ又はライト、⑨リュックサック、
⑩敷きマット（寝袋含む）、⑪テント、⑫台車、⑬簡易ベッド、⑭ヘルメット、⑮ライフジャケット、
⑯感染・衛生対策用品（体温計、消毒液、マスク、除菌シート等）、⑰救出用工具（バール、のこぎり、ハンマー、ロープ、チェーンソー等）、
⑱家具転倒防止金具（取付費含む）、⑲ガラス飛散防止フィルム（施工費含む）

# ここが聞きたい



## 3名の議員が一般質問


ページ数 11
2番議席 古村 護 議員
●広域連携の推進について

ページ数 12
6番議席 伊藤 守 議員
●防犯対策に対する補助金について

ページ数 13
5番議席 加藤眞人 議員
●道路修繕計画について
●観光施設の整備について


木曽岬チャンネル

町ホームページ

**≪議会放送に係る注意事項≫**

この議会の放送（映像及び音声）は、木曽岬町議会の公式記録ではございません。

議会放送の映像、写真、音声、記事等の著作権は木曽岬町議会に帰属しますので、無断で複製・転用することはできません。

「一般質問」とは、議員が議案とは関係なく町政全般にわたって町長等の考え方や意見を求めるものです。

この記事は、質問議員本人が作成した原稿を議会広報常任委員会が編集したものです。

なお、掲載文は紙面の都合で要約（約五〇〇文字）されておりますが、一般質問の議事録は木曽岬町ホームページで順次ご覧いただけます。

木曽岬チャンネル

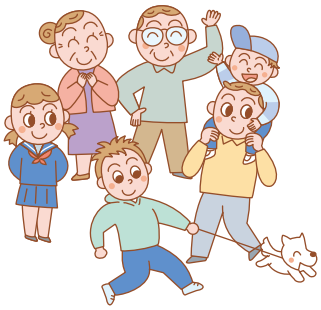
# 今回は、「将来を見据えた行財政運営の推進」に関する質問をしました。

**質問**

人口減少社会において、高齢化の進行やインフラの老朽化などによる行政コストの増大が見込まれる中、行政サービス等を安定的、持続的、効率的に提供する方策として、広域連携の必要性は今後ますます高まっていくものと思われます。

こうした中、令和6年3月に策定された木曽岬町第6次総合計画の前期基本計画にも行財政運営の現況と課題、取組として連携強化の推進が記述されていることからも、住民の福祉の増進に向け、近隣自治体間との広域連携に係る情報収集の状況や町長のお考えをお伺いします。

また、国や県との広域連携について調査・研究の状況なども併せてお伺いします。



## 広域連携の現状と今後は

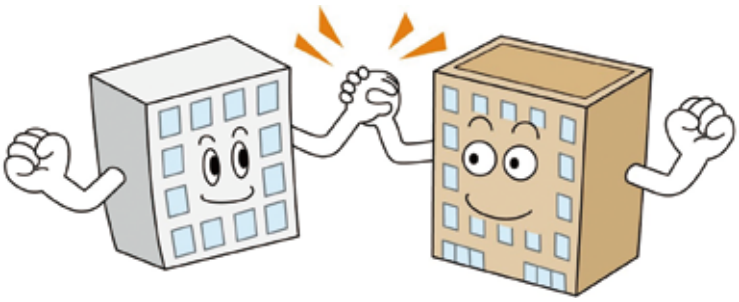
### 情報の連携を遅滞なく行う（町長）

**答弁**

財政への負担緩和と事務の効率化の観点から、現在も消防、防災、ごみ・し尿処理、高齢者福祉、保険事業、税収確保など、様々な分野で広域連携を行っており、行政サービスの安定的な提供を確保するためには必要不可欠であると考えています。

木曽岬町第6次総合計画では、行財政運営の取り組むべき課題として「広域行政の連携強化の推進」を明記し、実現するために、桑員地区や北勢5市5町といった近隣の自治体との情報交換を定期的に開催し、連携のための共通認識を形成すると共に、それぞれの自治体のニーズを踏まえた共同で取り組むことが出来る事業などについても協議・検討を進めています。

さらに、地域が抱える課題を早期に解決するためにも、補助金制度や支援プログラムなどは積極的に活用していく必要があり、そのために、日頃から最新の情報を入手できるよう、国や県との情報連携を遅滞なく行っています。



2番議席 古村 護 議員

木曽岬チャンネル

Q&A

**質問**

木曽岬町内で空き巣等の事案が12月7件、1月10件も報告されております。

各家庭での防犯対策の強化も急務であると考えており、防犯カメラやセンサーライトなどの防犯対策用品の設置が効果的であると考えています。

各家庭で設置する防犯対策用品の費用に対する補助金制度の創設について、町長のお考えをお聞かせください。

**答弁** 坂倉危機管理課長

個人が自らの安全をるために、防犯対策用品を備えていただくことは非常に重要であるものの、何を備えるかは、各家庭の状況やニーズによって異なることから、どういったニーズがあるのか把握し、ニーズを踏まえた補助対象を選定するなどの課題があると考えており、当町の状況に応じた補助制度について検討を進めて参りたいと考えております。

# 24時間防犯対応を!

## 防犯対策の徹底(町長)

**再質問**

防犯カメラ設置推進地域であるという看板を付ければ、泥棒が回避するのではないか。

**再答弁** 坂倉危機管理課長

防犯カメラの設置の周知に関しましては、地域ＢＷＡの事業の中で、電柱に看板を掲示するなど、周知はさせていただいております。

6番議席 伊藤　守 議員

木曽岬チャンネル

# 道路修繕計画は

## 道路目標値86%に向け維持に努める(町長)

**質問** 中央幹線排水路の豊崎・三栄橋線、南北の道路舗装が非常に悪くなっている。

また、小和泉線の雁ヶ地・小和泉、木曽岬神社へ向かう道路については、舗装状態が悪く道路の中央部が水たまりとなり、特に、雁ヶ地、小和泉線においては通学路であり、また、団地内を通行する主要道路でもあり、安全面からも早急な対応が必要と思うが、修繕計画はありますか。

**答弁** 豊崎・三栄橋線、雁ヶ地・小和泉線につきましても、修繕計画路線と位置づけしています。

**伊藤建設課長** 豊崎・三栄橋線は令和8年度、雁ヶ地・小和泉線は令和13年度に修繕予定です。舗装状態が特に劣化していれば、応急的な修繕も検討していきます。

# 観光施設の整備は!

## 桜並木は町の象徴(町長)

**質問** 鍋田川の桜並木、中央幹線のアジサイなどがあり、桜並木にあっては情報誌に取り上げられ、開花時期には町内外から多くの人が見学に訪れています。

そうした中、駐車場、ベンチなどの休憩する場所が少ないとの声を聞いています。このような声に町の対応は。

**答弁** 鍋田川堤防沿線には、3か所ベンチを設置、駐車場については、沿線企業のご厚意により、来場者のニーズに応えるため柔軟に対応しています。

**再質問** 富田子地内の堤防沿いに空き地があると思うが、駐車場、また、休憩所として使用できないか。

**答弁** **中山産業課長** 簡易ベンチ設置場所等も含め、検討します。

5番議席 **加藤眞人**議員

# 議員トピックス

## 北勢5町議会議員研修会

令和7年1月17日(金)に北勢5町(木曽岬町、東員町、川越町、朝日町、菰野町)の議会が合同で(一社)地方公共団体政策支援機構　上席研究員の長内紳悟氏を講師に招き研修会を開催しました。

この研修会では、地方創生とシンクロしてこれまでの議会改革が的を射たものであったか、それに伴ってタブレット端末の導入や活用方法も的を射たものであったかを問題提起し、地方部の人口減少克服と東京一極集中の是正施策の実効性を上げていくため、そして議会の政策検証力も高めていくため、議会デジタル化の展開について、講師から貴重な知見を受けるとともに活発な意見交換を行い、互いの連携を強化する良い機会となりました。

木曽岬町の未来に向けて議員一同の意識が高まる充実した研修でした。

## 自動運転バスを視察

令和7年1月21日(火)に、多気町にある大型商業リゾート施設「VISON」(ヴィソン)にてエストニア製電気自動車「MiCa」を使用した自動運転バスの視察を行いました。

この「MiCa」自動運転バスは、時速20キロ未満で運行されており、安全性を高めるために、バスには7つのセンサーと8つのカメラが装備されており、周囲の状況を常に感知し、障害物や歩行者を回避または停止することが可能となっており、運転は完全に自動ですが、安全を確保するためオペレーターが同乗し、バス内外の状況を常に監視して運行されているものです。

人口減少と高齢化が進む地域において、自動運転バスは新たな公共交通手段として期待されており、木曽岬町の未来を見据えた交通インフラの整備に向けた意識の高まる視察となりました。

## 自治功労者表彰を受賞

去る、2月5日に開催されました、全国町村議会議長会第76回定期総会において、町村議会議員として27年以上在職した伊藤好博議員が、15年以上在職した三輪一雅議員が、多年にわたり議会議員として地域の振興発展に寄与していただいた功績により自治功労者の表彰並びに記念品が全国町村議会議長会より届けられ、3月5日に開会された第1回定例会開会前に、その伝達式が議場にて行われました。

伊藤好博議員

三輪一雅議員

# 町内の主要事業実施箇所を視察

去る3月19日の定例会閉会後に行政視察として、川先地区内にあります町の防災備蓄倉庫や川先地区内で施工されています県営湛水防除事業（木曽岬2期地区）の川先排水機場の更新を視察。

また、近江島地区内で施工されています県営湛水防除事業の近江島排水機場の更新及び、西対海地地区内で施工されています県道木曽岬弥富停車場線道路改良工事を視察しました。

防災備蓄倉庫

県営湛水防除事業（木曽岬2期地区）

県営湛水防除事業（近江島地区）

県道木曽岬弥富停車場線道路改良工事

## 議会日誌

### 2025 1月

9日●町村議会議長会理事会（議長）
11日●二十歳のつどい
12日●消防出初式
14日●例月出納検査（監査委員）
15日●議員懇談会
17日●北勢5町議会議員研修会
20日●桑名広域清掃第1回臨時会（議長）
●桑名・員弁広域連合第1回臨時会（副議長）
21日●議会運営委員会
●議員研修（多気町）
31日●第1回臨時会

### 2025 2月

3日●中学生とのふるさと懇談会
5日●桑名広域清掃第1回定例会（議長）
●桑名・員弁広域連合第1回定例会（副議長）
6日●子ども議会
9日●美し国壮行会（議長・副議長）
10日●例月出納検査（監査委員）
●後期高齢者医療広域連合定例会（議長）
12日●議員全員協議会
14日●町村議会議長会理事会（議長）
27日●議会運営委員会
●議員懇談会

### 2025 3月

5日●第1回定例会　開会日
7日●中学校卒業式（議長・副議長・教育民生常任委員長）
10日●教育民生常任委員会
11日●例月出納検査（監査委員）
12日●総務建設常任委員会
16日●ふれあい広場（議長・総務建設常任委員長）
17日●第1回定例会　一般質問日
●議員懇談会
18日●小学校卒業式（議長・副議長・教育民生常任委員長）
19日●第1回定例会　閉会日
●行政視察
24日●議会広報常任委員会
●こども園卒園式（議長）
29日●さくらまつり（議長）

### 2025 4月

3日●議会広報常任委員会

## 各議案の賛否

第１回定例会議案等の審議結果です。

**●第１回定例会審議結果　・・・　全議案全会一致で可決。**

審議の内容は、木曽岬町議会会議録（福祉・教育センター２階、議会図書室にて公表）でご覧いただけます。
また、役場ホームページでも議事録を順次公開しております。

## 傍聴者の声

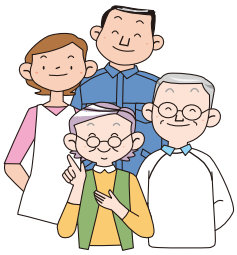
**●声が小さく聞こえにくい。**
○以前からご指摘がありますが、マイクが古く感度が悪いことから改修を行う予定です。

**●木曽岬の将来の展望について討論が欲しかった。**
**防犯の件、煮詰まった話が聞けず残念。**
**町長は今期で終わりでこの先の件は回答なしで残念。**
○町長が引退表明をなされているため、将来のことについては回答を控えられ、そういった議論にはなりませんでした。

**●特別な時だけでなく毎回傍聴が多いことを望みます。**
○ぜひお誘いあわせの上、今後もお越しください！

**●もう少し質問内容をまとめて質問をしてほしい。**
**頼りないような・・・。**
○各議員の資質向上に務めてまいります。

**●文章を読んでいるより良くわかった。**
○文字だけを読むより、質問の内容を肌で感じ取っていただけます。



定例会を傍聴して頂きありがとうございました。第１回定例会を傍聴された方は43名でした。
毎回、定例会では傍聴アンケートをお願いし、議会運営の参考とさせていただいております。
今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

## みなさまのご意見を募集しています。

議会に対して、普段、感じていること、疑問に思うこと。また、要望など、どのような内容でも結構です。ご意見、ご質問をお寄せください。

**提　出　先**

**議会広報常任委員会（議会事務局）**
**TEL 68-6108**
**FAX 66-3111**
**E-mail：gikai@town.kisosaki.mie.jp**

## 議会をぜひ、傍聴にきてください。

議会は、どなたでも傍聴することができます。皆様の生活に直結した重要な問題が審議されます。お気軽にお越しください。

本会議の当日、議場入口で傍聴の受付をしています。

次回、６月定例会・本会議については、日程が決まり次第、町公式ホームページでお知らせします。

また、広報きそさき６月号でもお知らせします。

## 編集後記

今年は、４月20日投開票の町長・町議会議員のW選挙がありました。この議会だよりが皆さんの所に届いた時には、新しいメンバーが決まっています。町民の期待に応えられるよう、議員一同頑張ります。

ここに第１２３号の議会だよりをお届けします。

紙面へのご意見・ご感想などをお待ちしております。

議会広報常任委員会一同

■発行／三重県桑名郡木曽岬町議会
■編集／議会広報常任委員会

〒498-8503 三重県桑名郡木曽岬町大字西対海地251番地
☎(0567)68-6108(直通)　FAX(0567)66-3111
E-mail：gikai@town.kisosaki.mie.jp